

講義名称	保育原理	担当教員名	八幡 眞由美
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の本質・目的 (EG) 必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMEG1101

授業のキーワード	保育の意義 保育所保育指針における保育の基本 保育の目標と方法 保育の現状と課題
授業の概要	保育の意義や目的等の保育の基本を理解し、保育の方法や評価等について学ぶことで、保育者としての資質や専門性を高めます。また、今日の保育の問題を捉え、新しい動向に対応できる視座を養います。
期待される学習成果 (目標)	保育に関する基本的原理を理解し、保育者としての基礎的な知識を習得することで、自分自身の保育観を豊かに形成するとともに、一人ひとりの子どもの発達に応じた援助をする力を身につけます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	保育とは	保育の概念、社会的意義
2	子どもの発達と子ども理解	「子ども」について考える、発達過程から見る「子ども理解」
3	西欧の保育の思想と歴史①	幼児教育の萌芽、集団保育施設の誕生
4	西欧の保育思想と歴史②	子ども研究の発展
5	日本の保育の思想と歴史	戦前の幼児教育、戦後の幼児教育
6	保育の場	保育所・幼稚園・認定こども園、多様化する保育の場
7	保育の目標	保育の目標、保育の内容
8	保育の方法	環境を通して行う保育、生活と遊びを通じた総合的な保育
9	保育の計画	保育における計画の意義
10	保育者の専門性	保育者の専門性、子どもと向き合う上で「大切なもの」とは
11	子育て支援と連携	子育て支援の必要性、子育て支援の担い手と連携の必要性
12	特別な配慮を要する子ども	気になる子ども
13	今日の保育の問題	保幼小連携、待機児童問題
14	保育の現状と今後の方向性	保育を巡る近年の状況、今後の方向性
15	まとめ	授業内容のまとめと振り返り

定 期 試 験	保育に関する基本的原理、保育者としての基礎的な知識を問う記述式試験を実施します。
評 価 方 法	筆記試験70% 授業貢献度 (授業への取り組み、授業時に課す課題・ミニレポート等) 30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	咲間まり子 編『保育原理-はじめて保育の扉をひらくあなたへ-』(株)みらい 保育所保育指針解説書 幼稚園教育要領解説書
参 考 文 献	授業内で紹介します